



広
報

市民の生活情報誌

あまの

まあるくなつて
温まる。

1月24日、新屋の渡邊幸四郎邸(旧勝平酒造)で行われた「あったかちやぶ」↓10ページを見てネ

平成28年(2016)
2月19日号
NO.1859



 みんなでごみ減量

 環境都市推進課 ☎(863)6632

H28年1月の1人1日当たりの
 家庭系ごみ排出量(資源化物を除く)
 (H27年4月~H28年1月の排出量累計から算出)
 H37年度までのごみ減量目標

531
g
480
g

*ごみ減量目標について、詳しくは13ページをご覧ください。

熱意ある
あなたが
主役！
市政広報テレビ番組
市民リポーター募集



広報広聴課で制作している市政広報テレビ番組で、秋田市のホットな情報をさわやかにお茶の間に伝えてくれる市民リポーターを募集します。

リポートする内容は、市政に関するお知らせや一押しスポット、イベント情報など。出演は年度内1～3回の予定で、撮影場所への送迎も行います。また、報酬に代えて、記念に出演番組をDVDにして差し上げます。定員は15人程度(面接による選考)。ぜひご応募ください！

申し込み

はがき、電話、FAX、Eメールのいずれかで、住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスを4月8日(金)(必着)までにお知らせください。〒010-8560 秋田市広報広聴課
☎(866)2034、FAX(866)2287
Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp



最優秀賞「あきたしシーケンス」

秋田市の
魅力を
ギュッと配信中！

VIVA!
若い感性

秋田市の新たな魅力の発見やイメージアップにつなげるために実施した、「秋田市プロモーションビデオコンテスト2015」の入賞作品をホームページで配信中です。

また、民放テレビ局で放映している市政番組でも随時紹介しています。各作品とも、魅力がギュッとつままった3分間。お楽しみに～！

問い合わせ▶広報広聴課視聴覚広報担当☎(866)2034

ホームページ▶<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/pb/>

市政番組の放映日程などは、17ページに掲載しています



表紙のはなし♪

けん玉に挑戦するも、苦戦する平成生まれの面々。昭和時代にアドバイスをもらい「やっとできたあ!!」。あやとりに双六、昔ながらの遊びを通して、旧家の中に笑顔があふれました。

3 こころに、学舎「種平小学校」

4 被災地派遣職員からのメッセージ



宮城県石巻市

6 市役所からのお知らせ

…避難所情報をアプリで配信/
「Web119」始まる/粗大ごみは専用☎/
マイナンバー通知カードの受け取り/
児童厚生員募集/各種手当の届け出/
アンダー35正社員化促進事業 ほか

10 井戸端市民通信

…御所野学院で百人一首大会/
新屋で「あったかちやぶ」/広報クイズ

12 平成26年度秋田市の決算

家庭ごみ処理手数料の使い道

15 育児コーナー

16 情報チャンネルa

…工芸品まつり/「2240歳スタイル」展/
千秋美術館企画展/秋田長生大学
講座/催し/案内/健康

20 シリーズ「新庁舎カミングスーン③」

■編集発行＝秋田市広報広聴課☎018(866)2034

■〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

■広報あきたは毎月第1・第3金曜日発行です。

公式ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/>

公式ツイッター <https://twitter.com/akitacity>

秋田市役所Facebookページ

<https://www.facebook.com/city.akita>



種平小学校

雄和種沢字戸草沢209番地

ずっと、忘れない
まなびや
ここに、学舎



校歌

作詞 竹内 瑛二郎
作曲 佐藤 長太郎

一 朝明けの水影きよく
静かに雄物流れるほとり
つらなる山に見守られ
やさしくつよく育つわれら
雨にも雪にもすこやかに
日本の栄えにないつつ
かがやく種平われらが母校

二 鳥海のそびえる姿
学びの道に朝夕ながめ
稲田の風に父母の
まごころ思い励むわれら
ひとみもあかるくはつらつと
ゆくての希望語りつつ
のびゆく種平われらが母校



旧校舎(昭和40年代)



じっくり学び育んだ郷土愛 貴重な体験は大切な宝物

地域のシンボルである雄物川と高尾山の両方が眺められる種平小の歴史は、明治7年に創立された「平尾鳥小」が始まりです。その後、学校の合併や分校の設置・廃止などを経て、昭和34年に今の学区になりました。

種平小は、児童数が雄和で一番少ない学校ですが、それを活かしてフットワークの軽い、より積極的な活動を行ってきました。例えば、全校児童による総合の学習では、雄和で身近な「雄物川」「りんご」施設のテーマから毎年1つ選び、それらにちなんだ体験学習な

どを行い、じっくり触れ、興味を持ってもらうことで郷土愛を育みました。

また、20年以上にわたり行っている地元老人クラブとの「ふれあいPTA」では、お年寄りのみなさんから花壇や畑作りを学んだり、一緒にクイズやゲームを楽しんだり、毎回笑顔の絶えない素敵な時間を共有してきました。小さい学校だからこそできる地域と密着した交流の一つが、子どもたちにとっては大切な「宝物」。このたくさんの方々の貴重な体験を糧に、新しい学校でも、みんな元気にステップアップしてくれるはず。期待しましょう！

…平成28年1月現在の在校生は16人。うち最後の卒業生は3人です。



ふれあいPTAで肩たたき



雄物川をカヌーでGO！



全校児童でダンス♪ おとな顔負けのレベルの高さ！

市政トピックス

**東北六魂祭
6月25日(土)・26日(日)
青森市で開催！**

東日本大震災による犠牲者の鎮魂と、被災地の早期復興を願う「東北六魂祭」が、6月25日(土)・26日(日)に、青森市で開催されることになりました！

昨年、秋田市で行われ、26万人を集客した一大イベント。今年もぜひ会場で、「東北の元氣」を体感してください。詳細は決まり次第、公式ホームページで配信されます。

観光物産課 ☎(866)2112

東北六魂祭公式ホームページ
<http://www.rokkon.jp/>



1月29日、青森市「ねぶたの家ワ・ラッセ」で行われた6市長による記者会見の様子。今年、東北地方の災いを跳ね飛ばし、さらなる跳躍を願い、「跳(はねる)」が文字テーマに決まりました

続く、復興への願い



日和山公園からのぞむ、旧北上川沿いの石巻市街地(1月31日撮影)。沿岸部では、災害に強いまちづくりが進められています

被災地からのメッセージ

東日本大震災が発生した平成23年3月11日以降、早期復旧を支援するため秋田市から多くの職員が被災地に赴きました。併せて、平成23年度から毎年、地元自治体の要請に応えるかたちで、職員の長期派遣を実施しています。

平成27年度は、宮城県石巻市や岩沼市などで5人が復興事業などに従事しています。震災から5年。被災地復興の「いま」を派遣職員にリポートしてもらいました。



震災時の市街地

(石巻市ホームページから抜粋)



復興まちづくり情報交流館中央館



沿岸に建てられた津波避難タワー

石巻市メモ…人口約149,000人、仙台市に次ぐ人口規模を誇る宮城第二の都市です。古くから、水運交通、漁業のまちとして栄え、現在も自然の恵み豊かな食の宝庫として有名です。



右が碓田さん

碓田将由(土木技師)

宮城県石巻市

復興事業部

集団移転推進課

私は「防災集団移転促進

事業」を推進する部署で、
派遣先の宅地造成と水道

施設に関する業務を担当しています。現在、市内の半島部で造成工事に着手しており、おおむね平成29年度内の完成をめざしています。

平成25年4月から3年目の勤務となり、計画から設計・施工へと移り変わる石巻の街並みを見続けてきました。一方で、再現することのできない部分(命、思い出、繋がりなど)の重みを痛感することにもなりました。

しかし、多くの傷を負ったこの街は、優しさと溢れています。辛い経験を乗り越えたからこそ身に付いた強さがあります。そうした思いに支えられ、ようやくここまで務めることができました事に、心から感謝しています。

この3月末で秋田市に帰任しますが、これからも、東日本大震災への思いを風化させることのないよう、秋田の地より引き続き支援を続けていきたいと思います。

■石巻市の被災状況：死者3千178人、行方不明者422人(平成27年12月10日現在)、被災住家数は全住家数の76.6%にも上りました。現在、石巻市震災復興基本計画に基づき整備が進められており、おもな事業の進捗状況は、道路41%、海岸対策(防潮堤)31%、下水道18%、防災集団移転促進13%となっています。

東日本大震災被災地への秋田市職員の派遣概要

震災発生時から、平成27年度末までに延べ510人を派遣しました。長期(おおむね1年)派遣は、平成23年度から継続しており、平成27年度は勤務地として、宮城県石巻市・気仙沼市・岩沼市・松島町へ5人を派遣。集団移転に関わる業務や用地買収のほか、保健福祉や窓口などの一般業務にも携わっています。

来年度も、被災自治体からの要請に応え、職員派遣を実施する予定です。

被災地では、復興に向け道路や住宅などの整備が進む一方、今なお、仮設住宅で生活されているかたや他市町村へ避難されているかたがいます。5年が経とうとしているいま、改めて私たち一人ひとりができることを考えると同時に、あの日の悲しみ、あの日の思いを風化させずに、早期復興への願いを持ち続けることが何よりも大切だと思います。

被災地では、復興に向け道路や住宅などの整備が進む一方、今なお、仮設住宅で生活されているかたや他市町村へ避難されているかたがいます。5年が経とうとしているいま、改めて私たち一人ひとりができることを考えると同時に、あの日の悲しみ、あの日の思いを風化させずに、早期復興への願いを持ち続けることが何よりも大切だと思います。

石巻市街地にある標柱



派遣先
宮城県岩沼市
健康福祉部
健康増進課

久世智美(保健師)

久世さん(前列左から2人目)と職場のみなさん



震災時の仙台空港周辺



玉浦西地区



整備された防潮堤

岩沼市メモ…人口約44,000人、仙台市の南約18kmに位置します。仙台空港が所在するなど、交通の要衝となっていることから、臨空工業地帯として発展してきました。

岩沼市に着任して間もなく、津波の被害にあった沿岸部を視察し、以前の姿がイメージできない程何もなくなくなった景色を見て衝撃を受けました。震災から5年、岩沼市は「復興のトップラナー」と言われており、昨夏には津波被害のあった地区が集団移転した「玉浦西地区」での街開きが行われ、仮設住宅も今春には完全閉鎖と復興は確実に進んでいます。

保健師として岩沼に来て、一人の保健師が抱えている業務が多岐にわたり、午前は成人の保健指導、午後は乳幼児健診、時間を見つけて家庭訪問と、毎日がめまぐるしく過ぎていきます。直接的な復興業務に携わることは少なかつ



千年希望の丘…津波の力を減衰させる津波よけとして、岩沼市沿岸部に整備され、毎年植樹祭を行っています(上の写真は昨年の様子)。詳しくはパソコンなどで、「千年希望の丘 岩沼市」と検索してください

たですが、日々の業務の中で市民のみなさんから震災当時の話を聞けて、また長期化する復興支援のあり方に触れることができたこの経験を、少しでも秋田市に還元したいと思っています。

秋田では中々見ることができない冬晴れの空の下、帰任まで残り一ヶ月、自分にできることを精一杯頑張りたいと思います。そして、復興のトップラナーの名のとおり、岩沼の一日も早い復興を心より願っています。

5月28日(土)には、岩沼市長谷釜地区で「千年希望の丘植樹祭」が行われます。震災を風化させないためにも、ぜひ岩沼市に足を運んでいただき、被災地の今を感じて欲しいと思います。

■**岩沼市の被災状況**…被災した沿岸市町村の中でも最大割合の市域48%が浸水。死者186人、家屋被害は5千428戸に及びました。現在、岩沼市震災復興計画マスタープランに基づき整備が進められており、おもな事業の進捗状況は、防潮堤整備98%、市道沿線盛土等72%となっています。

市役所からの お知らせ



*市の事業について、詳しくは各課へお問い合わせいただくか、秋田市ホームページをご覧ください。http://www.city.akita.akita.jp/

●文中「SC」はサービスセンターの略です。

万全ですか

災害への備え



避難所情報をスマホのアプリでより早く



ファーストメディア(株)の山崎佳一社長(左)と穂積市長(1月21日の協定締結式で)

1月21日、秋田市とファーストメディア(株)(東京都)が、「避難所等情報提供に関する協定」を締結しました。

協定では、市が保有する市内の避難所などの情報をファーストメディア(株)に提供し、この情報を、同社が運営するスマートフォンやタブレット端末向け配信サービス「無料アプリ『全国避難所ガイド』」上に掲載することなどを定めています。防災安全対策課

☎(866)2021



「全国避難所ガイド」アプリを使うと、現地周辺の避難所検索や避難所への行き方などが、より簡単に確認できるようになります。アプリのダウンロードは、上のQRコードか左記ホームページからどうぞ。

http://www.hinanjo.jp

*アプリの使用は無料ですが、アプリのダウンロードや情報受信時などの通信費は、登録者の負担になります。

聴覚や言語に障がいのあるかたへ

4月開始「Web119」緊急通報システム説明会

「Web119」は、携帯電話のインターネット接続機能を利用し、簡単な操作で119番通報ができるサービスです。

4月1日からのサービス開始にあたり、聴覚や言語に障がいのあるかたを対象に、システムの内容や登録方法の事前説明会を開催します。携帯電話、スマートフォンを持って、直接会場へお越しください。

なお、18歳未満のかたがシステムに登録する場合は、保護者の申請が必要です。

事前説明会▼2月28日(日)午前10時～正午、土崎消防署2階講堂で

●問い合わせ 消防本部指令課

☎(823)4265
FAX(823)7214

事前に最寄りの警察署へ登山届を出しましょう

遭難した登山者の早期把握・安否確認を円滑に行うため、登山する際は事前に最寄りの警察署などへ登山届を提出してください。

県内における登山届は、秋田県警ホームページ、秋田県防災ポータルサイトから電子申請できるようになりますので、ぜひご利用ください。

▼秋田県警ホームページ
http://www.police.pref.akita.jp/kenkei/index.html

▼秋田県防災ポータルサイト
http://www.bousai-akita.jp/

●問い合わせ 防災安全対策課

☎(866)2021

粗大ごみの収集は専用(866)2002へ

引っ越しなどで出る粗大ごみ(二辺の長さが50cmを超えるものは、粗大ごみ専用受付による戸別

収集に依頼してください。

☎(839)2002(平日午前9時～午後4時)

◆粗大ごみの出し方

①事前に粗大ごみの品目と大きさを確認し右記へ電話すると、手数料と収集日をお知らせします
②お近くの証紙販売所から手数料分の証紙を購入し、粗大ごみに貼ります
③収集日の朝9時まで、玄関先など指定された場所に出してください

●問い合わせ 環境都市推進課

☎(863)6632

芸術・学術などの文化事業に助成します

平成28年度に市民が自主的に行う文化事業に対して助成します。個人・団体は問いません。詳しくは、文化振興室へお問い合わせください。申請書は、市ホームページからも入手できます。

おもな助成対象事業

- ・芸術・学術に関する公演や講演会
- ・広く市民が活用できる、秋田市に関する研究成果などの刊行
- ・国民文化祭の成果の継承を目的とした事業

●申請期限 3月11日(金)

●問い合わせ

文化振興室 ☎(866)2246

マイナンバー

配達できずに返戻された 通知カードの受け取りはお早めに



配達できなかった通知カード(マイナンバーが記載)を再発送していますが、それでも受け取られなかった場合、3月末まで市民課で保管します。まだ届いていないかたは、お問い合わせください。

3月末の保管期限が過ぎたカードは廃棄します。廃棄後に通知カードが必要となった場合は、再発行手数料(500円)がかかりますので、ご注意ください。

■申請されたかたへ個人番号カードを交付します

マイナンバーの個人番号カードの交付通知書(はがき)が届いたかたは、通知書に記載されている交付場所へ必要書類をお持ちになって、カードを受け取りに来てください。

カードを交付する窓口の受付時間(祝日、第三土曜日と翌日曜日を除く) **平日**▶午前8時30分～午後6時30分(駅東SCは午前9時～) **土・日曜**▶午前8時30分～午後4時30分(駅東SCは午前9時～)

*平日午後5時15分以降と土・日曜(駅東SCを除く)は、個人番号カード交付以外の事務は行っていませんのでご注意ください。

問
い
合
わ
せ

通知カード・個人番号カードについては市民課 ☎(866)2018、マイナンバー制度については番号制度導入推進室 ☎(866)6653

パブリックコメント ご意見を募集します

市の国際関連施策の指針を定めた「秋田市国際交流マスタープラン2016(素案)」(4月スタート)に對するご意見をお寄せください。ご意見は、個人情報を除き、原則、市ホームページで公表します。
資料閲覧と意見募集期限▶2月29日(月)まで
資料閲覧場所▶企画調整課(市役所

2階、同課ホームページでも)、資料閲覧コーナー(市役所1階)、各市民SC、アルヴェ駅東SC
意見の提出方法▶資料閲覧場所にある用紙に意見と住所、氏名、電話番号を書いて、回収箱に投函してください。郵送、FAX、Eメールでも提出できます。
〒010-8560
秋田市役所企画調整課
FAX(866)2278
Eメール ro-plmn@city.akita.akita.jp
●問い合わせ
企画調整課 ☎(866)2033

児童厚生員を 募集します



市内の児童館などで、子どもたちの活動をお手伝いしてくれる児童厚生員(非常勤嘱託職員)を募集します。面接試験は3月7日(月)。勤務条件など詳しくは、子ども育成課へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。
応募資格▶保育士または教員免許があるかた
勤務時間▶月曜から土曜まで、1日4時間半または5時間
雇用期間▶4月1日(金)～来年3月31日(金)(更新あり)
申し込み▶履歴書と資格証明書の写しを、3月3日(木)(必着)まで子ども育成課へ。郵送も可。
〒010-8560 秋田市役所子ども育成課 ☎(826)9048

児童手当などの書類を 送る封筒の広告を募集

平成28年度の児童手当と子ども福祉医療関係の書類を送る封筒に掲載する、広告の入札参加者それぞれ募集します。

入札参加の条件や広告の制限は、子ども総務課(市役所3階)へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

①児童手当用封筒

印刷物の種類と作成枚数▶現況届送付用封筒2万2千枚/認定通知書等送付用封筒2万枚

広告サイズ▶70ミ×170ミ以内

②子ども福祉医療用封筒

印刷物の種類と作成枚数▶福祉医療費受給者証更新申請書送付用封筒2万枚/福祉医療費受給者証送付用封筒の年次更新時用が1万8千枚、月次更新時用が2千枚

広告サイズ▶78ミ×170ミ以内

■入札 参加希望のかたは、子ども総務課または市ホームページから申込書を入力し、2月19日(金)から3月11日(金)まで、必要書類を添えて同課へお申し込みください。
日時▶3月17日(木)。①は午前10時～、②は午前10時30分～

会場▶市役所職員研修棟2階

●問い合わせ 子ども総務課

- ①は ☎(866)2072
- ②は ☎(866)8846

2月20日(土)・21日(日)、 国保税の休日窓口を開設

国民健康保険税の休日納付・納税相談窓口を、2月20日(土)・21日(日)、午前8時30分～午後5時15分、国保年金課(議場棟1階)に開設します。ご利用ください。

●問い合わせ 国保年金課収納推進室 ☎(866)2189

市役所からの お知らせ



*市の事業について、詳しくは各課へお問い合わせいただくか、秋田市ホームページをご覧ください。http://www.city.akita.akita.jp/

●文中「SC」はサービスセンターの略です。

各種手当の届け出は お忘れなく

① 特別児童扶養手当

対象▶身体・知的・精神に、中程度以上の障がいのある20歳未満の在宅のお子さんを養育しているかた
支給額(月額)▶1級(重度)は5万1千100円、2級(中度)は3万4千30円

② 障害児福祉手当

対象▶20歳未満で身体障害者手帳のおおむね1級か療育手帳のおおむねA程度の障がいがあり、日常生活において常時介護を必要とする在宅のお子さん
支給額(月額)▶1万4千480円

③ 特別障害者手当

対象▶20歳以上で身体障害者手帳のおおむね1・2級程度の障がい
が重複もしくはそれと同等の疾病障がいがあり、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅のかた
支給額(月額)▶2万6千620円

*各手当は、認定基準に照らし合わせて支給決定します(所得制限あり)。また、身体障害者手帳や療育手帳をお持ちでなくても、同程度の障がいがあるかた(施設入所者は除く)は対象となります。

住所変更などは届け出を

受給しているかたの住所が変わ

る場合は、必ず届け出てください。

また、③の手当を受給しているかたが老人ホームなどの施設へ入所したり、病院や老人保健施設などへ継続して3か月以上入院した場合は、支給資格がなくなりま

す。そのまま受給していると、支給した手当をさかのぼって返還していただく場合がありますので、ご注意ください。

● 問い合わせ

障がい福祉課企画

管理担当 ☎(866)2093

● 児童扶養手当

対象▶18歳までのお子さんや中程度以上の障がいがある20歳未満のお子さんがある母子家庭の母、父子家庭の父、またはそのお子さんを養育しているかた
支給月額▶おさんが1人のときは4万2千円、おさんが2人のときは4万7千円、おさんが3人以上いるときは4万7千円に3人目以降のお子さん1人につき3千円を加算

*申請者や同居している扶養義務者(申請者の父母、祖父母、兄弟姉妹など)の所得が一定額以上あるときは、手当の一部または全部が受給できません。

*公的年金などを受給している、その月額が児童扶養手当額より低い場合は、その差額分を支給

■婚姻や年金を受給した場合などは届け出を

児童扶養手当を受給しているかたが婚姻した場合(事実上の婚姻関係、内縁・同居を含む)は、支給資格がなくなります。また、公的年金などを受給した場合は手当額の見直しが必要となります。

いずれの場合も速やかに届け出てください。届け出が遅れると、支給した手当を返還していただく場合がありますので、ご注意ください。

● 問い合わせ

子ども総務課 ☎(866)8957

修学一時資金緊急給付金を活用ください

進学などによる経済的負担を軽減するため、大学などに入学する際に必要な生活準備費用、入学時等納付金費用または授業料などに充てる費用の一部を補助します。

学生1人につき最大10万円まで。詳しくは、福祉総務課生活支援担当へお問い合わせください。

条件(すべて満たすかた)

①秋田市に在住している(住民登録して3か月以上)

②本人またはおさんが、大学・短大・専門学校に入学予定か在学习している

③秋田県社会福祉協議会生活福祉

資金就学支度費か母子父子寡婦福祉資金貸付金就学支度資金を借りている。ただし、母子父子寡婦福祉資金を借りているかたは、給与や公的年金など、総合課税の対象となる所得の合計が400万円以下(事業所得の場合、300万円以下)

④秋田市修学一時資金緊急利子補給金交付要綱に基づく利子補給金の交付を受けていない

● 問い合わせ

福祉総務課 ☎(866)6646

ハンセン病の補償金の申請は3月31日(木)まで

過去にハンセン病にかかったことがあるかたには、国から補償金(和解一時金)が支払われています。既に亡くなられたかたも対象です。補償金の申請期限は3月31日(木)。対象となるかたは、市ホームページをご覧ください。次の相談窓口へお問い合わせください。

相談窓口

▼(公財)沖縄県ゆづな協会

☎0998(636)9528

▼法律事務所

☎0998(938)4381

▼厚生労働省(難病対策課)

☎03(5253)1111

● 問い合わせ

健康管理課 ☎(883)1180



アンダー35正社員化促進事業
若者の地元定着を!
1人につき年20万円を3年間助成

人口減少対策の一つとして、非正規雇用の正社員化を促進し、若年者の地元定着をめざすため、市では4月から「アンダー35正社員化促進事業」をスタートします。

市内在住の35歳未満の非正規雇用者を正社員に転換した市内事業主に対して、1人につき年20万円を3年間助成します。

詳しくは、商工労働課へお問い合わせください。☎(866)2114

対象となる事業主(①~④すべてに該当)

- ①市内に事業所がある法人
- ②市税に滞納がない
- ③正規雇用者を労働保険(労災・雇用)、社会保険(健保・厚生年金)の被保険者としている
- ④正規雇用転換を行った事業所において、当該正規雇用転換を行った日の前日から起算して6か月前の日までの間に、事業主都合により正規雇用者を解雇したことがない

* 次のいずれかに該当する場合は除きます。

- ▶ 風俗営業など ▶ 暴力団・暴力団員と密接な関係がある ▶ 国、地方公共団体、独立行政法人および特定地方独立行政法人 ▶ その他市長が適当でないと思えたもの

対象となる労働者(①~④すべてに該当)

- ①正規雇用転換で正規雇用者になった日において35歳未満
- ②正規雇用転換で正規雇用者になった日において、市内に住所があり、継続して市内に居住している
- ③対象事業主に6か月以上非正規雇用者(派遣労働者を含む)として雇用された後、平成28年4月1日から31年3月31日までに正規雇用転換により正規雇用者として雇用された
- ④正規雇用される条件で雇用されていない

食品表示記載例

名称	マカロニサラダ
原材料名	マカロニ(小麦・乳成分を含む)、きゅうり、人参、玉ねぎ、マヨネーズ(卵を含む)、ハム、香辛料、食塩、砂糖、食酢
添加物	調味料(アミノ酸等)、酸化防止剤(V.C)、コチニール色素、カゼインNa(乳由来)、増粘多糖類、発色剤(亜硝酸Na)、リン酸Na

* 原材料名・添加物欄の最後に「一部に〇〇を含む」のように、アレルギー物質をまとめて表示する場合があります。

食物アレルギー
を防ぐため、食品表示の確認を

食物アレルギーのおもな症状は、じんましん、湿疹、下痢、おう吐、腹痛、せき、呼吸困難などがあります。場合によっては、原因食品を食べて数分から30分以内に、アナフィラキシーショック(全身発赤、呼吸困難、血圧低下、意識消失など)

食品表示の確認を!

加工食品では商品名や外観だけでは、アレルギー物質を含んでいるか分からない場合があります。卵、乳、小麦、えび、かに、そば、落花生が微量でも含まれるときは、必ず表示されているので確認しましょう。記載例は上記。不安なときはお問い合わせを

表示義務のないアレルギー物質が起こり、重篤な症状になることもあります。また、食品を製造する際に原材料として使用されていなくても、同じ工場内で製造するラインや器具を共有することで、アレルギー物質が混入することもあります。不安なときは、商品に記載されている製造所や、お客様相談室などに問い合わせましょう。

●問い合わせ

衛生検査課☎(883)1181

市・県民税の申告は3月15日(火)まで

平成28年度分(平成27年1月)

●問い合わせ

市民税課

☎(866)2055



12月の所得にかかもの(市・県民税の申告を、3月15日(火)まで市内各所で受け付けています。昨年と会場が異なる地域がありますので、詳しくは広報あきた2月5日号4・5ページをご覧ください。市役所北側の職員研修棟2階の申告会場は、全地区どなたでも利用できます。受け付けは、平日の午前9時~午後3時。階段の利用が難しいかたは、市役所1階の市民税課へお越しください。

教えてネ 地域のお話

静けさと張り詰める 緊張の中の熱戦！ 中高生百人一首大会

御 所野学院で、1月21日に中学・高校合同の百人一首大会が開催されました。この大会は、和歌に親しむことや、生徒が学年に関係なく同じ競技で競う機会を作ることを目的に、平成14年から、恒例の校内行事として開催されています。



「秋の田の〜」「ハイッ!」。2局四方の熱き戦い!



体育館に中・高全校生徒が一堂に会し熱戦が繰り広げられました

競技は、各クラスの代表5人が対戦するトーナメント方式のチーム戦。「五・七・五・七・七」の下の句「七・七」が書かれた取札の和歌を覚える記憶力だけでなく、反応する瞬発力、そして冷静な判断力が勝敗を左右します。この日のために、放課後に練習をして臨んだ生徒たちの顔は真剣そのもの。同級生からの熱い応援を背に、高校生に勝利し、上位に勝ち進む中学生チームも! 広い体育館には、和歌が読みあげられるたびに、「ハイッ!」と勢いよく札を取る、生徒たちの元気な声が響いていました。

地域を支える町内会 に加入しましょう

町内会・自治会は、住民が住みよい地域づくりをめざし、自らの意志で組織する団体で、さまざまな場面で私たちの生活を支えてくれます。

最近では、少子高齢化や人口減少などにより、町内会・自治会への加入率の低下や役員の担い手不足などの問題を抱えている団体が増えています。地域住民との親睦・交流を深め、地域の活性化を図るため、ぜひ町内会・自治会へご加入ください。

新たに町内会・自治会へ加入する場合は、ご近所のかたや各会の役員へお尋ねください。連絡先が分からない場合は、生活総務課へお問い合わせください。

☎(866)2036



町内会・自治会に関するリーフレットを、市ホームページに掲載しています!

ひと言



■「あつたかちやぶ」でほっと一息
1月24日、新屋の渡邊幸四郎邸で、温かい飲み物を飲んで、みんなで交流しようという企画「あつたかちやぶ」が開催されました。
これは、秋田公立美術大学のサークル「あらやちやぶちやぶ美術大学」による催しで、新屋の湧き水を使ったお茶やくず湯、それに昔の遊び道具を用意してもてなしました。
会場を訪れたみなさんは、楽しいおしゃべりと美味しい飲み物で、「ほんわか」した時間を過ごしていました。

寒い中にも笑顔の花が 咲きました♪



内記深幸さん…
あらやちやぶちやぶ
美術大学メンバー

閉じこもりがちな冬に、高齢者や地元のかたが散歩のついでに立ち寄れて交流できる場所をめざして企画しました。みんなの心からの笑顔を見て一安心。次はもっと気軽に入りやすい雰囲気を出して、お客さんを増やしたいですね。

広報クイズ No.282



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 お早めに！市・県民税の申告は3月何日まで？

Q2 震災の早期復興を願う東北六魂祭。今年の開催市は？

* 答えは広報あきた2月5日号・19日号の記事中から探してね♪

応募方法

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、2月26日(金)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(866)2287

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

* 採用された際、氏名の掲載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

1月15日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1=5月6日 Q2=カフェ

当選者▶かもしか3号(山王)、鈴木忠晴(雄和)、チョコリン(寺内)、とだっち(広面)、ともちん(新屋)、ニャンコ(飯島)、パール(牛島)、はるいちばん(東通)、目黒満晴(外旭川)、Y,K.(手形)

* 応募総数213件の内、正解は212件。



現庁舎と一緒「シリーズ」
議場にて

担当から

待ち遠しい春はすぐそこです！春からの新生活スタートに向け、そろそろ準備を始めるかたもいるのでは？広報広聴課でも新年度のTV番組市民リポーターを募集しています(2頁参照)。新しい事にチャレンジ！ご応募お待ちしております(みどり)

ちょっと一息 読者の伝言板



● 少し前まで何もない更地だった場所に、新庁舎がこの春に完成することです。とても楽しみです！材料に秋田杉を積極的に使っているそうなので、新庁舎は杉の良い香りがしそうですね。今から完成が待ち遠しいです(ロマンズ 36歳・大町)

● 二度目の新庁舎見学を楽しみにしています。現庁舎の時は小学6年生、今度の新庁舎は還暦を過ぎつつ、いろいろな思いがよぎります(けい子 63歳・土崎港)

● 市役所新庁舎の完成が楽しみです！市民が利用できるフリースペースもあるようなので、ぜひ利用してみます(すみれ 29歳・將軍野)

● (広報あきた1月15日号の)だまごを作ったり食べたりしている子どもたちの写真、どれもとってもかわいかったです!!(ゆき大福 37歳・桜台)

● 友人が婚活中なので、「シングルズカフェ秋田」のような記事を今後も楽しみにしています！(チユイ 33歳・千秋)

● (シングルズカフェ秋田)で市が出会いを演出することは良いことですね。20〜30歳代の独身のみなさんに、良い出会いがありますように(松淵義行さん 51歳・新屋)

● 広報が届くのをいつも楽しみにしています。宮城から越してきた私には「市役所からのお知らせ」も「市民通信」も、どれも欠かせない大切な情報源です(佐藤美恵さん 31歳・濁川)

● 今年はうるうる年。2月29日に誕生した娘は、6回目の誕生日を迎えます。4年に1度の誕生日、それがまた功を奏することもあるようです。2月29日が予定日のお母さん、楽しいことがいっぱいですよ(四姉妹の母 58歳・御所野)

ご希望のかたに「声の広報(CD)」を郵送します

視覚障がい者で希望するかたに、広報あきたを朗読し録音した「声の広報(CD)」を、月2回無料で郵送します。詳しくは広報広聴課へ。☎(866)2034・FAX(866)2287

なお、視覚障害2級以上で学齢児(おおむね小学生)以上のかたを対象に、視覚障がい者用CD再生機を1割負担(非課税世帯は無料)で購入できる制度もあります。制度について、詳しくは障がい福祉課へ。☎(866)2093・FAX(863)6362



CD再生機

平成26年度秋田市決算

効果的・効率的な

財政運営に努めました



問 財政課 ☎(866)2052

秋田市の決算資料は、財政課ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.akita.akita.jp/city/fn/mn/>

指標で見る秋田市の財政

自治体の財政の健全性を示す指標に、秋田市の平成26年度決算を照らしてみました(赤字の数値)。

財政力指数▶0.630(前年度0.620)
数値が「1」に近いほど財政力が強く、「1」を超えると財政的に余裕があるといえます。

経常収支比率▶91.4%(前年度89%)
財政構造の弾力性を判断する指標。80%を超えると、硬直化(ゆとりがない)傾向にあるといえます。

実質公債費比率▶11.8%(前年度12.4%)
公債費に充当された一般財源の額が標準財政規模(一般財源の標準規模)に占める割合。国が示す基準値(18%)を超えると、市債の発行が制限されます。

一般会計は約19億円の黒字

一般会計は、福祉や都市基盤の整備、教育など、市の一般的な事業に使われる経費です。平成26年度は、歳入から歳出を差し引いた25億9千563万円から、平成27年度に繰り越した事業の財源となった6億9千910万円を除いた、18億9千653万円(前年度比27.6%増)の黒字になりました。

歳入では、企業収益の改善による法人市民税の増加で、市税が1億2千244万円増えました。また、臨時福祉給付金給付事業の実施による補助金の増加などにより、国庫支出金が13億6千847万円増えました。

歳出では、新庁舎の建設事業が本格化したことにより、総務費が14億4千813万円増えました。また、冬期間の降雪量が少なかったことによる除排雪関係経費の減少などにより、土木費が10億8千640万円減りました。

一般会計決算額と歳入・歳出の内訳

歳入▶1,276億7,586万9千円 (前年度比 25億9,735万6千円増)

項目	決算額(構成比)	対前年度増減額
市税	438億2,657万5千円(34.3%)	1億2,243万7千円
地方交付税	231億5,711万4千円(18.1%)	△14億4,403万8千円
国庫支出金	194億5,215万6千円(15.2%)	13億6,847万2千円
市債	145億 480万 円(11.4%)	40億2,730万 円
県支出金	71億6,288万 円(5.6%)	9億3,732万6千円
諸収入	66億7,378万7千円(5.2%)	△1億1,386万3千円
地方譲与税・交付金	55億9,409万8千円(4.5%)	5億6,008万2千円
その他(繰入金、使用料など)	73億 445万9千円(5.7%)	△28億6,036万 千円

歳出▶1,250億8,024万4千円 (前年度比 18億1,024万9千円増)

【目的別】

項目	決算額(構成比)	対前年度増減額
民生費	439億7,100万2千円(35.2%)	13億6,053万 円
総務費	178億4,811万3千円(14.3%)	14億4,812万6千円
公債費	151億4,077万8千円(12.1%)	△ 2億1,707万3千円
土木費	142億9,871万4千円(11.4%)	△10億8,639万7千円
教育費	104億9,724万9千円(8.4%)	△12億4,428万2千円
衛生費	87億7,022万3千円(7.0%)	5億2,440万9千円
その他(災害復旧、消防など)	145億5,416万5千円(11.6%)	10億2,493万6千円

【性質別】

項目	決算額(構成比)	対前年度増減額
扶助費	293億5,528万2千円(23.5%)	15億8,781万9千円
人件費	222億4,877万6千円(17.8%)	△4億1,494万4千円
物件費・維持補修費	150億9,603万1千円(12.1%)	△5億4,901万7千円
公債費	151億4,077万8千円(12.1%)	△2億1,707万3千円
投資的経費	141億9,296万5千円(11.3%)	65億4,177万8千円
補助費等	137億8,923万3千円(11.0%)	4億7,970万1千円
繰出金	77億9,414万5千円(6.2%)	△9,504万1千円
その他(貸付金など)	74億6,303万4千円(6.0%)	△55億2,297万4千円

*項目を合算して掲載しているため、一部構成比が一致しない場合があります。

特別会計は約9億円の黒字

特別会計は、介護保険や国民健康保険など特定の事業を行う場合、その収入を支出に充てるため一般会計と区別している会計です。全体では、平成26年度の歳入決算額から歳出決算額を差し引いた9億4千218万円から、市有林会計で平成27年度に繰り越した事業の財源となった169万円を除いた、9億4千49万円の黒字となりました。

特別会計のおもな内容

- 土地区画整理会計 秋田駅東地区などの整備
- 市有林会計 市有林(約2千ヘクタール)の管理
- 市営墓地会計 平和公園・南西・河辺・北部の各墓地を管理
- 廃棄物発電会計 総合環境センターの廃棄物発電で生じた余剰電力を、電気事業者へ売却
- 国民健康保険事業会計 国保税の徴収、保険給付など



市では、平成27年3月に策定した「秋田市一般廃棄物処理基本計画」の中で、1人1日当たりの家庭系ごみ排出量(資源化物を除く)について、平成37年度までの数値目標を480gとしました。

この480gは、上記排出量の平成25年度実績である527gの約10%削減をめざして設定しています。ちなみに国は、平成32年度までに500gにすることを目標としています。

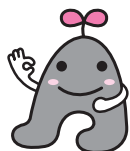
これから迎える引っ越しシーズンや夏場などは、例年、家庭ごみが増加する傾向にあります。“人にも地球にもやさしいあきた”の実現のため、ごみ減量の新たな数値目標に向け、引き続きみなさんのご協力をお願いします。

1人1日当たりの家庭系ごみ排出量(資源化物を除く)の月毎の数値を、今後、広報あきたでお知らせします。減量の目安をチェックしてね!

★表紙の数値は、平成27年4月から平成28年1月までの排出量累計から算出したもので、531gは、前年同月と比べ9g減少しています。

問い合わせ 環境都市推進課 ☎(863)6632

平成26年度家庭ごみ処理手数料の使い道は次のページ



特別会計決算

特別会計	歳入決算額	歳出決算額
特別会計	694億6,092万4千円	685億1,874万 円
土地区画整理会計	12億7,573万3千円	11億7,326万1千円
市有林会計(※)	1億4,376万6千円	1億2,581万8千円
市営墓地会計	6,162万9千円	5,765万4千円
中央卸売市場会計	1億 124万7千円	9,357万2千円
公設地方卸売市場会計	3億3,683万6千円	3億2,629万8千円
大森山動物園会計	4億7,549万1千円	4億7,549万 円
廃棄物発電会計	4億1,335万1千円	4億1,335万 円
病院事業債管理会計	17億 533万9千円	17億 533万9千円
国民健康保険事業会計	335億9,549万5千円	335億9,200万2千円
母子寡婦福祉資金貸付事業会計	1億2,369万1千円	1,870万2千円
介護保険事業会計	280億 127万8千円	273億4,158万6千円
後期高齢者医療事業会計	32億2,706万8千円	31億9,566万8千円

※市有林会計は、27年度への繰り越し財源が1,694千円。



- 一般会計の「民生費」は、おもに福祉関係の手当や補助、保育所の運営などの経費です。「総務費」には新庁舎建設、東部市民サービスセンター整備費などが含まれます。「土木費」は都市計画、道路や橋の新設・修繕、除排雪、公園の維持管理などです。
- 「市債」とは、学校や道路などを整備するために国や金融機関などから借りるお金のことです。平成26年度末の市債残高(特別会計含む)は約1千462億円で、前年度から約45億円増加しました。
- 秋田市では「一般会計」「特別会計」のほかに「企業会計」があります。企業会計は、上下水道局の水道・下水道・農業集落排水事業です。上下水道局の決算は、昨年の広報あきた12月4日号に掲載しています。



東部市民サービスセンター

より良い環境を次の世代へ

ごみ減量のため、市民のみなさんには家庭ごみ処理手数料を負担していただいております。全額をごみ収集運営費に充てています。

この歳入の相当額を、「人にも地球にもやさしいあきた」実現のための事業費に活用しています。より良い環境を次世代に残すため、今後もご協力をお願いします。環境都市推進課 ☎(863)6632





ごみ減量アクション


家庭ごみ処理手数料収入(歳入) 4億8,836万1千円
手数料を活用した事業など(歳出) 4億3,015万2千円

* 歳出は下記の事業費と基金積み立ての合計額。

左の歳入と歳出の差額5,820万9千円は、平成27年度以降の家庭ごみ減量のための対策事業と、その他の環境対策事業に活用します。

平成26年度 家庭ごみ処理手数料相当額を活用した事業

家庭ごみ減量のための対策事業	ごみ集積所の設置・修繕費の補助など…ごみ集積所の設置や修繕、被せネットなどの購入に係る経費に対して、町内会などへ補助しました。集積所補助件数252件。	1,278万4千円	
	コンポスター購入費補助や生ごみ堆肥作り講座の開催…コンポスター購入補助125基。	193万3千円	
	集団回収への奨励金…資源化物回収を行う町内会や子ども会などへ交付しました。	1,503万3千円	
	 資源化物の集団回収	資源化物の祝日収集…平成24年7月から開始。 ごみ減量の情報発信…ごみの分け方・出し方の手引きを作成して全戸配布したほか、ごみ減量分別説明会やキャンペーンなどを実施しました。	624万2千円
	 ごみの分け方・出し方	ごみ減量の情報発信…ごみの分け方・出し方の手引きを作成して全戸配布したほか、ごみ減量分別説明会やキャンペーンなどを実施しました。	1,290万2千円
	ごみ集積所のパトロールによる不適正排出の調査・指導など…不適正排出などに対処するため、巡回パトロールと現場調査を行いました。	319万6千円	
	不法投棄の防止…監視カメラの設置、パトロールなどを行いました。	1,569万1千円	
	ごみ処理手数料の収納管理に関する経費…手数料徴収事務委託など。	1,489万3千円	
合 計		8,267万4千円	

その他の環境対策事業	住宅用太陽光発電システムの設置費を補助…補助件数187件。	1,845万3千円	
	スマートシティ・プロジェクト推進協議会の運営…スマートシティ・プロジェクトは、ITを活用したエネルギー利用効率の最適化や、再生可能エネルギーの利用促進などの各種事業を通じて、温室効果ガス削減や環境関連産業の参画による地元経済の活性化などを図る取り組みです。	1,073万4千円	
	スマートシティ情報統合管理基盤の運用…管理基盤によるシステムで市の施設445か所を管理しています。この内、センサーで常に電気などのエネルギー使用状況を監視している秋田公立美術大学など5施設で、システム導入前の平成23年度に比べ、電気使用量を5.6%削減しました。	2,812万6千円	
	地域ESCO(エスコ)事業…平成24年度に照明や空調などの改修を行った秋田テルサなど、市有の4施設で引き続き省エネルギー化を進め、導入前に比べて約18%のエネルギーを削減しました。	816万4千円	
	地球温暖化対策の推進…家庭の省エネや、ごみ減量などの実践状況を市へ報告してもらう「e-市民認定システム」やエコドライブ実技講習会などを実施し、温室効果ガス削減に取り組みました。	326万 円	
	次世代エネルギーパーク運営経費…市内にある風力や太陽光発電、木質バイオマスなどの再生可能エネルギー施設を一体的に見学できる仕組みを整備しました。	86万6千円	
	避難場所の標識へLED照明灯を設置	253万4千円	
	森林の環境保全整備…森林の生産性と二酸化炭素の吸収効果などを高めるため、間伐が必要な森林の間伐費用の一部を補助しました。	277万1千円	
	 総合環境センターとメガソーラー	森林整備地域活動への支援	427万5千円
		小学校防犯灯のLED化	1,036万2千円
		中学校防犯灯のLED化	697万 円
		微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析調査	678万2千円
合 計		1億 329万7千円	

基金の積み立て 総合環境センターの熔融炉改修などに備えた積み立て **2億4,418万1千円**

育児コーナー！



親子で遊ぼう

- * 料金の記載がないものは無料です。
- * 申込方法がないものは直接会場へ。
- * 文中「SC」はサービスセンターの略。

いくじこうま

育児講座・ベビーマッサージ

対象▶生後3か月～5か月のお子さんと保護者 **日時**▶3月2日(水)10:30～11:30 **会場**▶東部市民SC(いーぱる)2階和室 **先着**▶12組
申込▶2月23日(火)9:00から東部子育て交流ひろば☎(853)1082

ユービスでくつろぎタイム

ポケットティッシュケース作り。
対象▶就学前の親子 **日時**▶3月8日(火)10:00～11:00 **会場**▶雄和市民SC(ユービス) **先着**▶10組
申込▶2月22日(月)9:00から雄和子育て交流ひろば☎(886)5530

プレママのすこやか食べルーム

妊娠中の食事、軽体操、お口の衛生についての講話、試食、個別相談など。
対象▶おおむね妊娠35週までの妊婦 **日時**▶3月18日(金)10:00～12:00 **会場**▶市保健センター(八橋)
申込▶子ども健康課☎(883)1175

「わかば学級」で学ぼう

乳幼児の健康管理、家庭教育のあり方などを学びます。
対象▶勝平地区に住む就園前のお子さんと保護者 **日程**▶5月から12月まで、毎月第2か第4木曜日の10:00～11:30 **会場**▶勝平地区コミュニティセンターほか
申込▶3月31日(木)まで西部市民SC☎(826)9004

入学前に麻しん風しんの接種を

4月に小学校へ入学するお子さんは、麻しん風しん定期予防接種第2期(無料)を医療機関で受けましょう(すでに接種を終えているお子さんは除く)。
対象▶5歳以上7歳未満。平成27年度の対象は、21年4月2日～22年4月1日生まれのお子さん
持ち物▶母子健康手帳、健康保険証
接種期限▶3月31日(木)
問▶健康管理課☎(883)1179

育児サークルを支援します

子ども未来センターでは、市内で活動

★右表の催しはいずれも参加無料。直接会場へごほうご
 *交流ひろばは北部・西部・河辺は市民SC2階。南部・東部・雄和は1階。

会場	催し(対象)・・・内容▶日時
アルヴェ5階 子ども未来センター☎(887)5340	びよんびよん広場(2～3歳)・・・お楽しみ会 ▶3/3(木)①10:20～②11:00～
北部子育て交流ひろば ☎(893)5985	にっこりあそぶday(就学前)・・・バスごっことおひなさまフォトコーナー▶2/25(木)10:00～11:45 はかってみようday(就学前)・・・身体測定 ▶2/26(金)①10:30～11:30 ②15:00～16:00
西部子育て交流ひろば ☎(826)9007	おもいっきりあそぶday(就学前)・・・1階のホールで遊ぼう!▶2/24(水)10:00～11:30 いちごるーむ(0～1歳)・・・ひなまつり ▶3/2(水)10:30～10:50 ぐるぐるべったんこ(就学前)・・・紙コップでお花の妖精作り▶3/9(水)10:30～10:50
南部子育て交流ひろば ☎(838)1216	ほかほか工作(就学前)・・・メモリアルカードを作ろう! ▶3/2(水)10:30～11:00
東部子育て交流ひろば ☎(853)1082	ぱるぱるホール(就学前)・・・1階のホールで遊ぼう! ▶2/24(水)10:00～11:30
河辺子育て交流ひろば ☎(882)5146	はっぴいるーむ(就学前)・・・交通安全教室 ▶2/24(水)10:30～10:50 まるさんかくしかく(就学前)・・・ひな人形作り ▶3/1(火)10:30～10:50
雄和子育て交流ひろば ☎(886)5530	親子あそび・くーちよきばあ(就学前)・・・ひなまつりを楽しもう▶3/1(火)10:30～10:50
フォнтеAKITA6階 子ども広場☎(893)6075 *②③は、要申込。	①布おもちゃ遊び体験(就学前) ▶2/28(日)11:00～13:00 ②Babyトークタイム(0～1歳未満)・・・乳児との関わりかたをみんなで話▶3/9(水)11:00～11:30 ③Kid'sトークタイム(1歳～就学前)・・・幼児との関わりかたをみんなで話▶3/11(金)11:00～11:30
フォнтеAKITA6階 フォнте文庫☎(893)6167	親子で楽しむわらべうた(0～3歳)・・・わらべうたや絵本の読み聞かせ▶2/23(火)11:00～11:30 親子で英語(0歳～小2)・・・英語で楽しいトークや読み聞かせ▶3/5(土)11:15～11:45

している育児サークルへ、遊具の貸し出しや職員による遊びの提供・講演などを行っています。新たに平成28年度から支援を希望するサークルは、3月末日までご連絡ください。
問▶子ども未来センター☎(887)5340

地域で育児★★

太字の()内は対象年齢です。問い合わせ先の◎は、各地区の主任児童委員さんの印です。

- 築山きりんクラブ(就学前)**
2月26日(金)9:30～11:00、築山児童センターで。おひなさま作り。
問▶◎岡田さん☎080-1846-7064
- すこやか広面(0～5歳)**
3月1日(火)10:00～11:30、広面児童館で。保険料1家族50円。
問▶◎山石さん☎(836)4868
- ほっぺの会(就園前)** 3月1日(火)9:45～11:30、仁井田児童館で。
問▶◎田近さん☎(839)5002
- すこやか広場あらやっこ(就園前)**
3月4日(金)10:00～11:30、日新児童

- 館で。**問**▶◎佐々木さん☎(828)1997
- しゃぼんだま広場(就学前)**
3月4日(金)10:00～11:30、四ツ小屋児童センターで。
問▶◎伊藤さん☎(839)3891
- 川尻ちびっこ広場(就園前)** 3月8日(火)・22日(火)、10:00～11:30、川尻地区コミュニティセンターで。
問▶加賀屋さん☎(823)0561
- とんとんクラブ(就学前)** 3月9日(水)10:00～11:30、下北手児童センターで。**問**▶◎中村さん☎(835)8343
- おおすみキッズ(就学前)** 3月10日(木)10:00～12:00、大住児童館で。**問**▶◎小松さん☎(839)5189
- さくらっこクラブ(就園前)** 3月11日(金)10:00～12:00、桜児童センターで。**問**▶◎西川さん☎090-5235-3120
- NPO法人子育て・高齢者介護サポートばっけの会(生後2か月～1歳)** 3月1日(火)・15日(火)、10:30～11:30、ひよっこサロン(南通)で。ベビーマッサージ。参加費1,000円。
申込▶☎(834)4733

*スペースの都合などにより、「情報チャンネルa」に掲載依頼があったものすべてに掲載できない場合があります。ご了承ください。

第38回

秋田市

工芸品まつり

3月2日(水)▶6日(日)

10:00~17:00

(2日は11:00から、6日は16:00まで)

にぎわい交流館2階展示ホール

職人の技、伝統の技が光る市内の工芸品が一堂に会します。おもな出品は、打刃物、陶芸、七宝、染織、刺繍、オーガニックコットンなど。入場無料。作品の販売や、漆芸、空目銅、七宝、八橋人形の絵付け体験も実施します(体験料各800円)。

問い合わせ▶観光物産課☎(866)2112



銀線細工

空目銅



四季遊記

コレクション展



菅井梅閑「梅」1834年

日時 3月7日(月)▶4月5日(火)
10:00~18:00(最終入館17:30)

会場 千秋美術館☎(836)7860

観覧料 一般300円、大学生200円、
高校生以下無料

日本人は、古くから四季の移ろいを季節ごとに咲く花々や行事で楽しんできました。本展では、季節ごとの植物をはじめ、日本人が自然を愛でる思いの込められた作品の数々を、着色画を中心とした「描かれる四季」、水墨画による「草木の品格」、版画による「季節を楽しむ人々」の3つのコーナーに分けてご紹介します。

出展作品は、平福穂庵「秋郊牧童」、福田豊四郎「福田薬局」など。ぜひお越しください。

ギャラリートーク...学芸員による作品解説。聴講には、コレクション展のチケットが必要です。直接、会場の美術館2階展示場へどうぞ。

3月12日(土)・26日(土)、14:00~

見どころスライドレクチャー...学芸員が各作品の見どころを解説します。聴講無料。①②とも直接、会場の美術館3階講堂へどうぞ。

①水墨画-草木の品格(四君子と歳寒三友)
3月13日(日)14:00~14:40

②版画-四季を楽しむ人々
3月27日(日)14:00~14:40

*展示替えのため、2月29日(月)から3月6日(日)は臨時休館します(1階ロビーのみ、平日の9:00~17:00に利用可)。

復活!八橋人形



一度途絶えかけた伝統の「八橋人形」が、昨年、八橋人形伝承の会のみなさん(上写真)の手によって復活しました! 鮮やかな色づけと、味わいある人形のたたずまいが魅力の八橋人形を、工芸品まつりでぜひご覧ください。

2240歳スタイル

~時間を味方にする
人生の先輩たち~

日時 3月9日(水)▶21日(月・祝)
10:00~18:00(最終入館17:30)
(21日は14:30まで)

会場 秋田県立美術館1階県民ギャラリー



全国で地域づくりに取り組む「studio-L」と秋田市による、「高齢化」をテーマにした展覧会。市内在住の人生の先輩たち(「2240歳」はみなさんの合計年齢)の普段の生活を、写真やパネルなどで紹介します。入場無料。家族やご近所のかた、自分自身に思いをはせて、超高齢社会の今とこれからについて一緒に考えてみませんか。長寿福祉課☎(866)2095

オープニングトークイベント「年を重ねてもなお暮らしたいまち」

▶3月9日(水)18:30~20:00、アルヴェ2階多目的ホール

訪問看護師の秋山正子さんなどをゲストに迎えます。コーディネーターは、(株)studio-L代表の山崎 亮さん。無料。先着200人。
申し込み...電話、FAX、Eメールのいずれかで、氏名、電話番号、参加人数を長寿福祉課へ。☎(866)2095・FAX(866)8962
Eメール ro-wflg@city.akita.akita.jp

■文中「SC」はサービスセンターの略です。

健康

- ・料金の記載がないものは無料です
- ・申込方法がないものは直接会場へ

モビバンいきいき体操

チューブの器具「モビリティバンド」を使った軽運動を行います。器具はお貸しします。定員各15人。

日時▶2月23日(火)、3月8日(火)・22日(火)、13:30～14:45 **会場**▶秋田テルサ **参加費**▶各1,000円

申込▶秋田テルサ☎(826)1800

演歌で健康体操教室

フェイスタオルを持って、運動できる服装でお越しください。

日時▶2月25日(木)、3月3日(木)・10日(木)・17日(木)、10:00～11:30

会場▶河辺総合福祉交流センター

問▶秋田市視聴覚ライブラリー

☎(882)5535

ザ・ブーン^{けんこうたいそうきょうしつ}の健康増進教室

②は申し込みが必要です。2月26日(金)9:00からクアドーム ザ・ブーンへ。☎(827)2301

①水泳・水中歩行(曜日・時間帯別)

実施日▶3月1日(火)から18日(金)までの火・水・金曜

受講料(入館料別)▶1回560円、3月のフリーコース3,080円

②水泳・水中歩行(秋田駅からバス送迎あり) **日時**▶3月4日(金)・11日(金)・18日(金)、9:45～15:00

受講料(入館料込)▶各1,070円

秋田長生大学で学ぼう



60歳以上のかたが対象です。会員同士で親睦を深め、社会、文化、健康などを学びます。

日時▶4月から毎月第2土曜日、13:00～15:00 **会場**▶八橋老人いこいの家 **会費**▶入会金500円、年会費3,000円

定員▶10人(抽選) **申込・問**▶はがきに住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、電話番号を書いて3月31日(木)まで、〒011-0942 土崎港東二丁目11-6 工藤政治さん☎(845)9558

市立病院^{しりつびょういん} & タニタ食堂^{たんいたしょくどう} 健康カフェ

医師、看護師、精神保健福祉士による、物忘れと認知症についての講演と、タニタ食堂の食事(メニュー解説あり)。先着各60人。

日時▶3月9日(水)・23日(水)、16:00～18:00 **会場**▶あきたタニタ食堂(中通) **食事代**▶各750円

申込▶あきたタニタ食堂☎(827)5125

食生活相談^{しょくせいかつそうだん}

肥満、高血圧、糖尿病などのかたの食事の相談に栄養士が応じます。

日時▶3月15日(火)9:30～16:30 **会場**▶市保健センター(八橋)

先着▶5人

申込▶2月22日(月)8:30から保健予防課☎(883)1178

みんなの掲示板④^{けいじばん}

■「耳の日」市民公開講座 医師の講演や人工内耳の体験談、無料相談(先着20人)も。要約筆記と手話通訳あり。託児は要申込(2月25日(木)まで)。**日時**▶3月6日(日)13:00～

会場▶カレッジプラザ(中通)

問▶日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会(秋田県医師会内)

☎(833)7401・FAX(832)1356

■国際ロータリー地区大会・記念講演

「いつまでも歩き続けるための対策～ロコモティブシンドローム」と題し、国立障害者リハビリテーションセンターの中村耕三さんが講演します。

日時▶3月6日(日)11:00～12:00

会場▶県民会館大ホール

問▶同大会事務局☎(827)5161

■講座「100歳まで心身共に豊かに健康を保つ」 鹿嶋医院院長の鹿嶋雄治さんが、胃がんと大腸がんについて話します。

対象▶60歳以上のかた **日時**▶3月6日(日)10:30～12:00

会場▶八橋老人いこいの家 **問**▶秋田県走友会の進藤さん☎(823)3986

■秋田大学医学部附属病院・がんの痛みの治療教室 「気持ちのつらさ」

など、がんによる精神症状について精神科医師が話します。

日時▶3月8日(火)14:00～15:00

会場▶同院内図書室 **問**▶同院医事課医療サービス室☎(884)6039



放送日程は広報広聴課へ ☎(866)2034

5分間テレビ番組

ABS こんにちは秋田市から
金曜日11:25～ 土曜日11:40～
日曜日11:55～

AAB いきいき秋田市から
月・水曜日15:50～

AKT こんばんは秋田市から
水曜日22:54～

2/19(金)
▼
2/24(水)

▶介護の相談は「地域包括支援センター」へ
▶秋田市プロモーションビデオコンテスト入賞作品

2/26(金)
▼
3/2(水)

▶市内全24校が参加 中学生サミット2015
▶秋田市プロモーションビデオコンテスト入賞作品

*番組内容は、変更になる場合があります。
*5分間テレビ番組は秋田ケーブルテレビでも放送しています。



ABS わがまち大好き秋田市長です(月1回)

ラジオ

エフエム秋田 秋田市マンデー555

ABSラジオ 秋田市今週のいちネタ

エフエム橋台 午後スタ

2/21(日)11:40～11:55▶秋田市のジュニアアスリート

毎週月曜日 17:55～

毎週火曜日 10:30～

毎週水曜日 14:00～

▶秋田市工芸品まつり
▶市民リポーターを募集



市民相談
センターの
無料相談

	相談の種類	相談日時	相談場所	申し込み
要予約 定員各6人	法律	3/3(木)・17(木)・24(木) 9:00~12:00	市民相談センター	2/23(火)8:30から、 市役所1階の市民相談センターの窓口か電話でご予約ください。☎(866)2039 *「要予約」の相談利用は、同年度内に1人各1回までです。
		3/10(木) 9:00~12:00	西部市民SC(ウエスター)	
	行政書士	3/4(金) 13:00~16:00	市民相談センター	
	司法書士	3/8(火) 13:00~16:00		
	年金・社会保険	3/11(金) 13:00~16:00		
予約不要 定員各6人	公証人・遺言	3/15(火) 9:00~12:00	市民相談センター	
	行政	3/9(水) 13:00~16:00		
	人権・困りごと	3/10(木) 13:00~16:00		

鶴岡市の「産直めぐり」を見学します。定員25人(定員超は選考)。

日時▶3月17日(木)8:20~17:30

集合▶秋田駅東口バスターミナル

参加費▶1,360円(昼食代など)

申込▶2月22日(月)8:30から農林総務課☎(866)2115

ALOHA! 秋田!

東日本大震災復興支援チャリティ。フラダンスやウクレレなどのステージのほか、ハワイアングッズ・飲食ブースなど。ハワイアントラディションバンド「Mele Aloha Serenaders」の特別ステージも(16:40~17:40)。500円以上の募金でお花を進呈(数量限定)。27日(土)17:00~21:00は、ウクレレとフラのワークショップも(有料)。詳しくはお問い合わせを。

日時▶2月28日(日)10:00~18:00

会場▶アルヴェ1階きらめき広場

問▶秋田日米協会☎(828)1161

みんなの掲示板②

■秋田県司法書士会の相続セミナー・相談会 日時▶2月27日(土)。セミナーは13:00~14:30、相談会は14:30~16:00(相談のみのかたは13:00から受け付け) 会場▶秋田テルサ5階 問▶同会☎(824)0187

■第24回女性会館フェア 生涯学習講座受講者による学習成果の発表。文化部門展示▶3月3日(木)から5日(土)まで、10:00~16:00(3日は12:00~)、アトリオン2階でステージショー▶3月5日(土)13:00~15:30、アトリオン4階で 問▶秋田県女性会館☎(836)7840

■春の安心リフォームフェア ステージイベント、かやきの屋台出店など。日時▶3月5日(土)・6日(日)、10:00~16:00 会場▶アルヴェ1階きらめき広場 問▶協同組合安心リフォーム協議会☎(865)1511

案内

- ・料金の記載がないものは無料です
- ・申込方法がないものは直接会場へ

文化会館・サンバル秋田の臨時休館

保守点検などにより休館します。

■平成28年度文化会館の臨時休館日 休館日▶4月5日(火)、5月10日(火)・24日(火)・25日(水)、6月7日(火)、7月5日(火)、9月20日(火)、10月4日(火)・5日(水)、11月22日(火)、12月6日(火)、平成29年3月21日(火)

問▶文化会館☎(865)1191

サンバル秋田の臨時休館日

文化会館内のサンバル秋田(中央公民館、勤労青少年ホーム、女性学習センター)が、次の日時に休館します。

休館日時▶4月5日(火)17:00~21:00

問▶中央公民館☎(824)5377、

勤労青少年ホーム☎(824)5378、

女性学習センター☎(824)7764

*サンバル秋田の機能は、5月6日(金)から市役所新庁舎に移ります。

図書館の雑誌リサイクル

保存期限が過ぎた雑誌(「音楽の友」、「世界」「特選街」「ブルーアス」「文学界」など)を無料で差し上げます。本を入れる袋を持って、直接各図書館へ。

ほくとライブラリー-雄和図書館▶3月5日(土)10:00~12:00。1人5冊まで。☎(886)2853

ほくとライブラリー-明德館河辺分館▶3月6日(日)10:00~12:00。1人5冊まで。☎(881)1202

ほくとライブラリー-明德館▶3月12日(土)9:00~14:00。1人7冊まで。☎(832)9220

みんなの掲示板③

■天使パパ・ママのお話し会 流産・死産・新生児死亡を経験した両親が思いを語り合う場です。助産師また

は助産師をめざす学生も参加できます。託児あり(要申込)。

日時▶2月29日(月)10:30~12:00

会場▶サンバル秋田(文化会館内)

参加費▶300円 申込▶ここはぐの小田嶋さん☎070-1148-5589

■調停相談会 家庭内の問題、土地・建物・金銭のもめごとなどの相談に応じます。日時▶3月11日(金)10:00~15:00 会場・問▶裁判所合同庁舎内秋田調停協会(山王七丁目)

☎(824)3121(内線128)

マンション管理・よろず相談会

日時▶3月12日(土)13:30~15:30

会場▶にぎわい交流館4階和室1

申込▶3月10日(木)まで秋田県マンション管理士会☎(868)1383

■まごころを持って秋田市の観光案内をしてくれるボランティアを募集します! 研修会(必須)▶4月12日(火)から15日(金)まで、8:30~17:00に講習や千秋公園の現地研修など

定員▶20人 申込▶はがきに住所、氏名、電話番号を書いて3月5日(土)

(必着)まで、〒010-0921大町二丁目2-12 秋田観光コンベンション協会内秋田市観光案内人の会

☎080-8201-1784

■防衛省採用試験 種目は、自衛隊幹部候補生の一般と歯科・薬剤科。受験資格など、詳しくはお問い合わせください。受付期間▶3月1日(火)~5月6日(金) 試験日▶5月14日(土)(一般の内、飛行要員は15日(日)も) 問▶自衛隊秋田募集案内所☎(864)4929

■秋田大学医学部附属病院のボランティアを募集 18歳以上の心身ともに健康なかが対象です。活動は1週間に1回(8:30~13:00)程度、外来受付の手伝い、患者さんの案内など。申込締切は3月24日(木)。申込方法など、詳しくはお問い合わせください。問▶秋田大学医学部総務課病院総務担当☎(884)6009(平日)

■文中「SC」はサービスセンターの略です。

講座

- ・料金の記載がないものは無料です
- ・申込方法がないものは直接会場へ

真鍮で作るペンダントヘッド



対象▶東部地域のかた
日時▶3月4日(金)9:00~12:00
会場▶東部市民SC(いーぱる)
材料費▶1,200円 **先着**▶10人
申込▶2月22日(月)8:30から東部市民SC☎(853)1389

ガラスアート教室

小学4年生以上のかたが対象です。ガラスの皿に模様を彫ります。
日時(作業は1時間)▶3月5日(土)①9:30~、②11:00~、③13:00~、④14:30~(①③は星形、②④はハート形) **会場**▶自然科学学習館(アルヴェエ4階) **先着**▶各12人
申込▶2月23日(火)16:00から自然科学学習館☎(887)5330

テルサの料理教室(3月)

時間は10:00~13:00。会場と申し込みは秋田テルサへ。☎(826)1800
 *開催日(いずれも3月)、材料費、定員の順で記載しています。

- ①バターロールと山型食パン▶2日(水)、2,160円、15人
- ②タケノコとつくねの炊き合わせなど▶4日(金)、2,160円、20人
- ③米粉の巻きもの、もち粉バウムクーヘン▶9日(水)、2,160円、20人
- ④紅白饅頭、桜寒天▶10日(木)、2,160円、15人
- ⑤お手軽おもてなし料理(洋風)▶11日(金)、2,160円、20人
- ⑥男子厨房に入る(チャーハンと餃子)▶12日(土)、1,000円、20人
- ⑦イチゴのショートケーキ2種▶16日(水)、2,400円、12人
- ⑧手軽に中華料理▶23日(水)、2,160円、15人
- ⑨早春お祝い膳▶30日(水)、2,400円、15人

如斯亭庭園 ボランティアガイド養成講座

日時と内容▶3月15日(火)・16日(水)、13:30~15:00。15日は修復整備の現場見学、16日は「佐竹義和と如斯亭」をテーマにした、元秋田市史近世部会長の渡部紘一さんの講座。
会場▶如斯亭庭園(15日)、明徳地区

コミュニティセンター(16日) **定員**▶20人(両日受講できるかたを優先)
申込▶2月22日(月)8:30から文化振興室☎(866)2246

ベトナム「家族」考

国際理解講座。講師は秋田大学副理事の高橋康弘さん。秋大留学生と簡単な調理をしながらの交流も。
日時▶3月8日(火)11:00~13:00
会場▶サンパル秋田(文化会館内)
材料費▶250円 **先着**▶20人
申込▶2月22日(月)8:30から女性学習センター☎(824)7764

セカンドライフに活かせる仕組作り

今春退職されるかたなどが対象です。年金、介護、相続などの資金計画についての講話。先着50人。
日時▶2月28日(日)10:00~11:30
会場・問▶はくとライブラリー明徳館☎(832)9220

映写ボランティア養成講座

16ミ映写機の基本操作の講義や実技検定。講座修了者には操作認定証を交付します。認定証を持つと、市視聴覚ライブラリーの機材やフィルムを無料で活用できます。先着15人。
日時▶3月4日(金)13:30~16:30
会場▶河辺総合福祉交流センター
申込▶2月23日(火)9:00から生涯学習室☎(866)2245

上級救命講習会

応急手当や心肺蘇生法、異物除去、搬送法などを学びます。先着20人。
日時▶3月6日(日)9:15~18:15
会場▶西部市民SC(ウエスター)
申込▶2月20日(土)から秋田消防署☎(823)4100

みんなの掲示板①

■自殺予防公開講座 講師は、川崎市障害福祉部長の竹島 正さん。
日時▶2月28日(日)13:00~15:00
会場▶秋田県社会福祉会館10階(旭北)
問▶秋田いのちの電話☎(823)0021(12:00~18:00)

■男女共同参画社会づくり基礎講座 仕事と介護を両立していくための職場環境などについての講演。

日時▶3月5日(土)13:30~15:40
会場▶サンパル秋田(文化会館内)
先着▶40人 **申込**▶秋田県中央男女共同参画センター☎(836)7853

子ども書道講座(初心者)

対象▶6歳~小学生 **日時**▶3月13日(日)10:00~11:30 **会場**▶秋田テルサ **参加費**▶1,000円 **先着**▶12人
申込▶2月20日(土)から秋田テルサ☎(826)1800

催し

- ・料金の記載がないものは無料です
- ・申込方法がないものは直接会場へ

市民文化講演会

「城下近郊南部地域の村々の様子~新田開発、下屋敷、大根など」と題し、元秋田県立図書館長の半田和彦さんが講演します。
日時▶3月5日(土)10:00~11:45
会場▶南部公民館 **先着**▶30人
申込▶2月22日(月)9:00から南部公民館☎(832)2457

北部・春季囲碁大会

北部地域のかたが対象です。三段以上、二段・初段、級位の各クラスに分かれて対戦します。先着50人。
日時▶3月13日(日)9:00~ **会場**▶北部公民館 **参加費**▶1,500円(昼食込)
申込▶2月22日(月)9:00から北部公民館☎(873)4839

起業応援セミナー

講師は、地域資源を生かす小さなビジネスに取り組む女性集団「鶴岡ナリワイプロジェクト」代表の井東敬子さん。先着40人。無料託児あり。
対象▶規模がそれほど大きくない「プチ起業」に興味のあるかた、創業間もないかた **日時**▶3月16日(水)10:00~12:30
会場▶にぎわい交流館4階研修室1
申込▶商工労働課☎(866)2429

6次産業化先進地見学会

農産物の加工や農家レストランに関心のあるかたが対象です。山形県へバスで移動し、庄内町の6次産業化拠点施設「新産業創造館クラッセ」や

5月6日(金)オープン!

市役所新庁舎の“柱”となる、建設にあたっての5つの基本コンセプトをシリーズで紹介します。今回は3回目。

新庁舎建設室 ☎(866)8915

環境共生へ取り組む地球にやさしい庁舎

「環境立市あきた」の実現に向け、太陽光・地中熱の利用や自然採光、通風など、自然のエネルギーを積極的に活用しています。

情報

プラス

① 安心して下さい…

トプライトのガラスは、厚さ約4㍉の複層ガラス。広報あきた約50冊分の厚さがある、衝撃に強く安全性が高いガラスです。ご安心を。



格子に秋田杉を使用

② 雨水をトイレの洗浄水に利用

新庁舎では建物の屋根に降った雨水を地下に貯めて、トイレの洗浄水として利用します。これにより水道使用量を削減できるほか、災害が発生し万が一水道が使用できなくなった場合でも、トイレが使えるよう配慮しています。



シリーズ

新庁舎 Coming Soon

まもなぐ!

太陽光と地中熱を利用

新庁舎屋上には、太陽光発電設備(写真右上)を約72kw設置しています。また、一年を通して温度が一定な地中熱を利用するため、地下約100㍍まで配管(写真右下)を埋め込み、夏は冷房、冬は暖房や融雪に活用します。

BEMSによるエネルギーの最適化

BEMSは、建物の使用エネルギーや室内環境に関する情報を一元的に管理し、省エネルギーに役立てるシステムのこと。新庁舎では、使用エネルギーをリアルタイムで確認し、自動的に最も省エネルギーな運転制御を行います。

吹き抜けによる自然採光と通風 1階にある「市民の座」は、天井までの吹き抜けです。庁舎中央にトプライト(天窗・左写真)を設けることで、自然光を取り入れるとともに、温度差を感知して自然開閉する窓で風の通りを確保します。

